

# いわて復興だより

がんばろう！岩手 つなごろう！岩手

## 三陸復興

第 84 号

平成 27 年 5 月 15 日号

復興に向けて歩み続ける岩手県の今を紹介します

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいております。心から感謝申し上げます、この「つながり」を大切にしていきたいと思っております。

新緑の季節を迎え、岩手県各地の魅力がひとときわ輝きだす今日この頃。

復興に向けて歩み続ける岩手の今を紹介します。

## 「あまちゃん」ロケ地に「小袖海女センター」が復活！

久慈市

NHK 連続テレビ小説「あまちゃん」のロケ地として知られる久慈市の小袖漁港に、東日本大震災津波で全壊した小袖海女センターが再建され、平成 27 年 4 月 26 日（日）、観光シーズンの到来に合わせて本格オープンしました。

同日行われたオープニングセレモニーで、遠藤譲一（じょうじ）久慈市長は「あまちゃんの放送で、国際的な観光地になったので、多くの人たちに景色や海の幸を楽しんでもらいたい。」と挨拶。その後、餅まきやちびっこあまちゃん隊によるダンスの披露などで施設の復活を祝いました。

新たにオープンしたセンターは、鉄筋コンクリート 3 階建て。1 階は産直・物販スペース、2 階は「北限の海女」の文化や歴史を紹介する展示スペース、3 階は軽食スペース「海女 cafe」が設置されています。また、屋上は展望台になっており、久慈海岸を一望できます。

開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までで、平成 27 年 7 月には、海女さんによる素潜り漁の実演が始まる予定です。

施設の復活は、国内外の観光客の呼び込みに一層弾みがつくと期待が寄せられています。

(写真提供：久慈市)



完成した小袖海女センター



オープニングセレモニーで挨拶する遠藤久慈市長



ダンスを披露するちびっこあまちゃん隊

## 復興支援！「SL 銀河」運行開始！

花巻市～釜石市

好天に恵まれたゴールデンウィーク初日の 4 月 25 日（土）、JR 釜石線（花巻 - 釜石間 90.2km）で、蒸気機関車「SL 銀河」の運行が始まりました。

「SL 銀河」は、JR 東日本が東日本大震災津波で甚大な被害を受けた被災地の復興を支援することを目的に、約 40 年前に引退した蒸気機関車「C58239」を復活させたもの。

昨年は 4 月から 12 月までの土日祝日を中心に運行され、およそ 1 万 2,400 人が利用。今年で 2 年目の運行となります。

運行初日となるこの日は、始発駅の花巻駅からおおよそ 170 人の乗客が乗り込み、ほぼ満席となった列車は、汽笛とともに釜石駅に向けて出発しました。

午後 3 時過ぎ、釜石駅では郷土芸能の「虎舞」が披露される中「SL 銀河」が到着。駅前では三陸の特産である「めかぶ汁」が振る舞われるなど、歓迎ムードに包まれました。

「SL 銀河」は今年も土日祝日を中心に運行され、観光面からの復興支援を担います。



釜石駅に到着した「SL 銀河」



「めかぶ汁」のおもてなしに賑わう釜石駅前

三陸だより

あなたの旅が復興につながります

東日本大震災津波からの復興へ着実に歩みを進める三陸沿岸。被災当時の状況や現在の復興状況についての現地ガイドのほか、観光施設や特産品の買い物スポットなどにも立ち寄る充実のツアーです。



いわて三陸観光応援バスツアー 震災ガイドつき

運行期間：平成 27 年 4 月 4 日（土）から 11 月 29 日（日）

- コース 1 三陸鉄道・碓石海岸と「奇跡の一本松」陸前高田号 <岩手県交通>
- コース 2 三陸鉄道と「釜石の奇跡」防災学びの旅 <花巻観光バス>
- コース 3 浄土ヶ浜・田老・龍泉洞/陸中海岸うみねこ復興応援号 <岩手県北観光>
- コース 4 じゃじゃじゃ！北三陸北限の海女の郷久慈 & 三陸鉄道・野田防災学び号

\*コース 4 は、見学場所によって 2 つのツアーがあります。<岩手県北観光>

詳しくは

いわて三陸観光応援バスツアー

検索

## 「三陸山田カキ（活気）まつり」 が開催されました

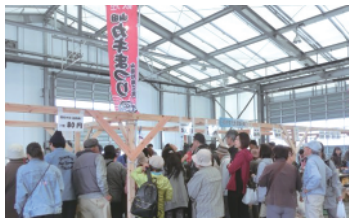
山田町

平成 27 年 4 月 29 日（水）、「三陸山田カキ（活気）まつり」（主催：山田の魅力発信実行委員会）が、山田魚市場特設会場で開催されました。

同まつりは、東日本大震災津波後では昨年へ続き二回目の開催。

会場では、山田産の殻付きカキやホタテなど海産物が安価な値段で販売された他、400 食限定で無料配布されたカキ汁には長蛇の列ができ、町内外から訪れた人たちは、濃厚な春カキの味に舌鼓を打っていました。

また、来場者が購入した海産物をその場で調理できるバーベキューコーナーや、水槽のカキやホタテをカギザオですくい上げるゲームコーナーにも活気が溢れ、山田町の海産物の復興を感じる一日となりました。



賑わいをみせる会場の様子



(写真提供：山田町観光協会)

山田町の魅力溢れるバーベキュー

## 8 年ぶりに 「式年五年大祭」復活！

大船渡市

郷土芸能の伝承と復興祈願を込めて、大船渡市大船渡町にある加茂神社の「式年五年大祭」が同市大船渡町内で開催されました。

4 年に一度行われるこの祭りは平成 23 年に行われる予定でしたが、東日本大震災津波の影響で開催が見送られ、平成 27 年 5 月 3 日（日）、8 年ぶりに復活しました。

今年の祭りでは、きらびやかな衣装を身につけた稚児たち・神輿・大名行列等がかさ上げ工事が進められている市の中心部や仮設の商店街などを練り歩き、メイン会場の大船渡市魚市場では、大船渡市 10 地区の郷土芸能や権現舞、鹿踊などが披露されました。

また、大船渡湾では、神輿を乗せた船や大漁旗を掲げたおよそ 30 隻の船による「海上渡御」が賑やかに行われ、大漁を願いました。



メイン会場（大船渡市魚市場）の様子

被災地・三陸の復興へ向け、多くの若者が情熱を注いでいます。連載「未来のさんりくびと」では、毎号、復興への熱い想いを秘めた若者を紹介していきます。第 38 回目は、横山 葵さんを紹介します。

### PROFILE

岩手県宮古市出身。

平成 27 年 3 月に地元の高校を卒業し、岩手県北自動車株式会社に就職。

平成 27 年 3 月 19 日の入社式の後から研修を行い、同年 4 月 30 日、25 年ぶりの高校新卒「みやこ浄土ヶ浜遊覧船マリガイド」としてデビュー。

### 地元で叶えた夢

岩手県内でも有数の観光名所として名高い「浄土ヶ浜（宮古市）」。

高校 2 年生の夏休みに家族で「みやこ浄土ヶ浜遊覧船」に乗った横山さんは、遊覧船上で案内を行う「マリガイド」に憧れ、自分もマリガイドになりたいと今の会社を志望したそうです。

## 未来の さんりく びと

岩手県北自動車株式会社  
遊覧船事業部 マリガイド  
横山 葵  
(よこやま あおい) さん



横山さんからの一言：  
ぜひ、宮古浄土ヶ浜遊覧船に  
乗りに来てください。

高校卒業後、平成 27 年 3 月に入社した後は、盛岡市、宮古市での研修を経て、晴れて 4 月 30 日、憧れのマリガイドとしてデビュー。

地域を離れていく若者が多い中、横山さんは生まれ育った地元、宮古市で自分の夢を叶えました。

### 観光面を牽引する“笑顔”の魅力

浄土ヶ浜周辺を約 40 分かけて遊覧する「みやこ浄土ヶ浜遊覧船」。船上で案内する名所の場所・名称を暗記することや、船酔いに苦労することもあるそうですが、「自分の案内を熱心に聞いて下さるお客様の反応を見た時や、下船する際に声をかけていただいた時などは嬉しく、やりがいを感じます。」と横山さんは話します。

「これからも勉強し、先輩ガイドさんのような立派なガイドになって、お客様に喜んでもらいたいです。」と今後の抱負に笑顔を見せてくれました。

観光による三陸の復興に向け、横山さんの活躍が期待されます。

### 岩手県の被害状況

平成 27 年 4 月 30 日現在

- ▶ 人的被害 死者（直接死）：4,672 人 行方不明者：1,129 人
- ▶ 建物被害（住家のみ、全半壊） 26,163 棟

被害状況等の詳細

義援金・寄付金の募集等

[いわて防災情報ポータル](#)

[検索](#)

### 皆様のご支援、ありがとうございます

平成 27 年 4 月 30 日現在

- ▶ 義援金受付状況 約 183 億 8,074 万円 (91,452 件)
- ▶ 寄付金受付状況 約 196 億 7,782 万円 (7,305 件)
- ▶ いわての学び希望基金受付状況 約 73 億 1,347 万円 (15,346 件)

※ 被災した子どもたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます。

ビジュアル豊富な【いわて復興だより [Web](#)】もご覧ください!!

<http://iwate-fukkoudayori.com>

いわて復興だより 第 84 号 平成 27 年 5 月 15 日号 企画・発行：岩手県復興局復興推進課 ☎019-629-6925

いわて復興だよりバックナンバーは

[いわて復興だより](#)

[検索](#)

編集・印刷：シナプス

【次回のいわて復興だよりについて】次回は 6 月 1 日号の発行を予定しています。